

13 いつまで働き続けられる？

Q

定年退職の年齢も上がっている中、何歳まで働くの
がいいのかわかりません。
年金だけで足りると思え
ず、生活を維持できるか不
安です。[30代]



A

ご認識のとおり、老後のお金を
確保して暮らしを維持するには、
できるだけ長く働くことがポイント
です。そのための仕組み作りも
進められており、個人の意識も変
わりつつあります。



何歳まで雇用されるの？

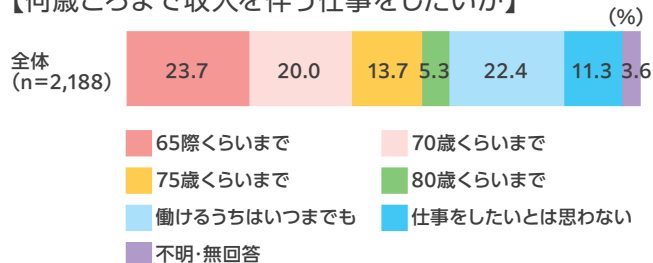
高年齢者雇用安定法で、定年は60歳以上と定められています。また、すべての事業主に65歳までの雇用機会の確保が義務化されています。これにより、定年が60歳の職場であっても、希望すれば65歳まで働くことができます(定年後再雇用)。さらに、事業主には70歳までの就業機会の確保が努力義務とされており、長く働きやすい仕組み作りがすすめられています。

何歳まで働きたい？

グラフから、多くの方が高齢になっても働きたいと思っていることがわかります。

※内閣府「令和6年度 高齢者の経済生活に関する調査」より。

【何歳ころまで収入を伴う仕事をしたいか】



退職後に再就職はできる？

勤め先を退職した後も、「ハローワーク」や「キャリア人材バンク」等で働き口を紹介しています。

ハローワーク	60歳以上のシニア層向けに「生涯現役支援窓口」を設置しています。
キャリア人材バンク	60歳以上の高齢者を求職者登録し、その能力の活用を希望する事業主に紹介を行う、「キャリア人材バンク」を構築してマッチングを行っています。

その他、「高齢・障害・求職者雇用支援機構」では、高齢者のセカンドキャリアに関する各種情報を提供していますので、参考にしてみましょう。